

ボランティア・NPO

こんにちは、支援センターです。

ボランティア活動推進富山県民会議開催 ボランティア・NPO大会 開催日決定！ 10月30日（金）、31日（土）

6月4日（木）、富山県民会館において平成21年度ボランティア活動推進富山県民会議を開催しました。会議では、今年の主な活動内容について協議し、10月のボランティア活動強調月間の活動として街頭啓発を行うこと、例年開催している富山県民ボランティア大会の名称を変更し、「第21回富山県民ボランティア・NPO大会」として、10月30日（金）・31日（土）の2日間、富山県総合福祉会館において開催すること等を決めました。今年の大会では、1日目（30日）は、式典、講演会、2日目（31日）は、公募による出展行事等を予定しています。（大会の概要は3P～4Pに掲載してありますので、ご覧下さい。）

また、役員改選が行われ、会長には犬島伸一郎県商工会議所連合会長が、副会長には岩田繁子県婦人会長、金岡純二県社会福祉協議会長、小泉 博県芸術文化協会会長が、それぞれ再任されました。

その他、県男女参画・ボランティア課から、平成20年度南砺市豪雨災害時の災害救援ボランティアの対応状況や県内のNPO法人、ボランティアの状況について説明がありました。

*ボランティア活動推進富山県民会議とは、

心豊かでふれあいのある地域社会を実現するため、県民のボランティア活動の普及と推進を図り、もって県民総ボランティアの輪を広げることを目的に、平成9年9月9日に設立しました。また、毎年10月を「ボランティア活動強調月間」として、ボランティア・NPO活動の普及活動を実施しています。

理事長に犬島伸一郎氏を再任

6月4日（木）、NPO法人富山県民ボランティア総合支援センターの第9回通常総会及び第13回理事会が開催され、平成20年度事業報告・収支決算及び平成21年度事業計画・収支予算が承認されました。

また、役員改選が行われ、理事長には犬島伸一郎県商工会議所連合会長が、副理事長には岩田繁子県婦人会長、金岡純二県社会福祉協議会長、小泉 博県芸術文化協会会長が、それぞれに再任されました。



お忘れではありませんか？

NPO法人は、毎事業年度終了後3ヶ月以内に事業報告書、財産目録、貸借対照表、収支計算書等を所轄庁（富山県）へ提出することになっています。事業年度が4月1日から3月31日の法人で提出がまだの団体は、すみやかに提出しましょう。

NPO創造的地域活性化事業助成金助成対象事業決定！

「NPO創造的地域活性化事業助成金」は、県民参加による魅力ある地域づくりを推進するため、ボランティア・NPO活動を行う組織・団体が地域の課題等に自ら考え、自ら取り組む公益的・先駆的な事業に対して資金を助成する制度です。（助成限度額300千円／事業）

今年度は、10事業（10団体）の応募があり、学識経験者等5名で構成する審査委員会において審議いただいた答申を踏まえ、6事業（6団体）に対して、総額1,500千円の助成を行うことに決定いたしました。採用された事業名、団体名は次のとおりです。



事業名	団体名
失語症ライブ	NPO法人つむぎ
防災力をアップしよう	NPO法人Nプロジェクトひと・みち・まち
牛岳温泉スキー場を山菜の大草原に!!大作戦	NPO法人山田の案山子
J Cデー2009 Feel the Future! ~輝く未来のとやま~	社団法人富山青年会議所
ミシュランとやま 街なか発見グルメツアー&交流パーティー	RITZエンターテイメント
ワンファームランド農作物直接販売	NPO法人ワン・ファーム・ランド

ボランティア交流事業助成金助成対象事業決定！

「ボランティア交流事業助成金」は、県内のボランティア活動の普及と推進を図るため、県民ボランティアネットワークに参画している団体間や一般県民との交流を目的とした事業に対して助成するものです。

今年度は、7団体（7事業）の応募があり、7事業の助成を決定しました。

- ①富山県ナチュラルリスト協会（富山県ナチュラルリスト大会）
- ②富山県手話サークル連絡協議会（合同学習会）
- ③明るい社会づくり運動とやま（伏木・正法寺の清掃）
- ④新湊子どもの遊び場をつくろう会（子どもの冒険遊び場・一日プレパーク）
- ⑤富山三つ星山の会（障がい者登山サポート研修会）
- ⑥RITZエンターテイメント（ハローボランティア）
- ⑦青少年育成富山県アドバイザー協議会（伸びよう 伸ばそう 家庭ふれあいSunday）

平成21年度NPOマネジメント特別研修を開催しました！

5月14日（木）「NPOマネジメント特別研修」を開催しました。NPOの情報発信や資金マネジメントや協働等をテーマとした研修会の講師として全国各地を飛び回られ、ご活躍の荻上健太郎さん（日本財団システム統括グループ情報コミュニケーションチーム）を講師にお招きし、「NPOのための上手な助成金申請術」と題して、「助成金とは何か」から始まり、情報収集方法、助成する側との付き合い方、企画・申請書の作成方法に至るまで、NPOの助成金についての基本的事項についてお話していただきました。

荻上さんの豊富な経験に基づくお話は、分かりやすく、受講者の皆さんの感想も、ほとんどが、「大変参考になった」、「今後の助成金の申請に活かしたい」といったものであり、満足いただけたものと思います。

また、研修終了後には、荻上さんを囲んで、受講者有志による懇親会を開催いたしました。事務局としてもNPOの方々の熱い思いや苦労話などを聴かせていただき、大変貴重な機会となりました。



日本財団 荻上健太郎氏



グループ討論

今年度「ボランティア大会」から「ボランティア・NPO大会」に！

第21回富山県民ボランティア・NPO大会

開催日：平成21年10月30日（金）、31日（土）

場所：富山県総合福祉会館（サンシップ）

この大会は、毎年10月の「ボランティア活動強調月間」に、県民のボランティア意識の啓発の推進を図ること及びボランティア・NPO関係者のより一層の連携と意識の向上を図ることを目的として、県内のボランティア、NPO関係者や県民が集う大会です。

多くの皆さんの参加をお願いいたします！

10月30日（金）12:00～16:00

□1階福祉ホール□

<式典>

ボランティア活動に貢献した個人・団体の表彰
大会アピール

<ボランティア活動に関する講演>

講師：矢崎由美子氏

（阪神淡路大震災の語り部・骨髄バンクボランティア）



第20回大会 式典



第20回大会 活動紹介パネル展示

10月31日（土）10:00～16:00

□1階福祉ホール□

<活動発表>

県内で活動中のボランティア・NPO団体の日頃の活動をステージで発表。

<活動紹介屋台村>

ボランティア団体・NPOの作品展示・販売。

□2階県民サロン□

<パネル展示による活動展示>

ボランティア・NPO団体の活動をパネルで展示

□研修室□

活動紹介の実演・ミニワークショップ

詳細は、後日送りますリーフレットやちらしを、ご覧下さい。

<第20回大会 一言メッセージの例>

- ・そんなつもりじゃなくて、下心があつて、ああでもー「ありがとう」ー意外と悪くない。
- ・誰かのために。そして自分のために。それが私のボランティア。
- ・ボランティアは、人と人との交流。いろんな価値観との出会い。そして広がる人生の幅。

楽しいボランティア・NPO大会を皆さんと創っていきたいと思っていますので、ご協力をお願いします。

ボランティア・NPO大会の参加団体を募集します！

ボランティア・NPO大会実行委員会では、大会に参加していただける団体を募集します。

毎年、福祉作業所、途上国を支援するボランティア団体、森づくりなどの環境自然保護団体や子育て支援のボランティア団体など、様々な分野から参加されており、昨年は、25団体に参加していただきました。あなたも大会を共に作り上げ、また参加者のみなさんと交流しませんか。

- 募集内容 (1) 団体・作業所の作品の展示や販売
(2) 活動紹介の実演やミニワークショップ
(3) パネル展示による団体の活動紹介
(4) 講演会、パネルディスカッションなど、会議室を使用する行事
- 対象団体 ボランティア団体、NPO、ボランティア・NPO活動を推進する機関など
(いずれも富山県内に活動拠点を置く団体であること)
- 日 時 10月31日(土) 10:00~16:00
(2)の「パネル展示による団体・活動紹介」は30日の12時から参加できます。
- 募集締切 7月31日(金)
※ 詳細は、ボランティア総合支援センターにお問い合わせいただくか、後日お送りする募集ちらしをご覧ください。



「一言メッセージ」募集！

ボランティア活動推進富山県民会議では、ボランティア・NPO「一言メッセージ」を募集します。「ボランティア活動の楽しさ」「ボランティアでの思い出」また「ボランティアしてもらってうれしかったこと」などなど、ボランティア・NPO活動が県民に広がっていくためにみんなに伝えたい「メッセージ」をお寄せください。

応募期間：7月中旬から10月9日(金)

募集内容：ボランティア・NPO活動に関する「一言メッセージ」(50字以内)を応募ください。

応募対象：県内在住の方又は通勤・通学している方(未発表の自作のものにかぎります。)

応募方法：応募様式に必要事項を記入の上、郵送又はFAXで応募ください。

応募用紙は、支援センターホームページからダウンロードできます。(7月中旬頃にのせます)

作品の選定・記念品の送付：

「第21回富山県民ボランティア・NPO大会」会場に掲示し、来場者が感動・感銘を受けた作品に投票してもらい、得票の多かった作品の応募者に図書カードをお送りします。

募集・問合せ先：

ボランティア活動推進富山県民会議

(事務局：富山県民ボランティア総合支援センター)

電話 076-432-2987 FAX 076-432-2988

<http://www.toyamav.net/>

～ NPO法人紹介 ～

新しくNPO法人となった団体や面白い取り組みをされている団体などを紹介するコーナーです。今回は、魚津市に活動の拠点がある2法人を取材しました。まず、「米蔵の会」の慶野理事長にお聞きしました。

Q1 法人の活動内容をお聞かせください。

大正7年に起こった米騒動の事実と意義について、より多くの人に知ってもらい後世に伝えていくための活動や、当時と変わらない状態で残っている「米蔵」の保存とその利活用によるまちづくりを進めるための活動を行っています。



唯一残る米蔵

名称：特定非営利活動法人 米蔵の会
事務所：魚津市天神野新 147-1
理事長：慶野 達二

Q2 活動のきっかけをお聞かせください。

米騒動の発祥の地である魚津でもほとんど伝承されてこなかったため、その内容を知らない人が多く、このままでは歴史に埋没してしまうと考えていました。そこで米騒動のことを正しく学ぶため、平成19年に市民有志による「米騒動を知る会」を発足し、月1回講師を招いて米騒動についての理解を深める活動を続けてきました。そうした活動を重ねるにつれて関心を持つ人が増えてきました。

そこで、より多くの人に米騒動のことを知ってもらいたい、そして老朽化した米蔵を保存し利活用したいとの思いで、米騒動発祥90周年の節目である平成20年9月、NPO法人を設立しました。

Q3 今後はどのような活動を

会としては、米騒動の生き証人としてできるのかを探っていきたくと考えているにはミュージアム、資料館などとして、また、米騒動のことをできるだけ多くの人に伝えたいです。そして、米騒動が起こった全国各



米騒動発祥地の碑

続いて「パトリーズ」の野村理事長にお聞きしました。

Q1 主な活動内容をお聞かせください。

今年6月にNPO法人の認証を受けたばかりで、具体的な活動はこれからといったところですが、農山漁村の地域資源を生かした地元の経済の活性化、人材育成と、都市圏との連携や人の交流による地域再生の支援活動を行っていく予定です。

具体的には、①サポート事業（担い手、後継者不足の労働力提供等の支援）、②シンクタンク事業（市町村、県、国の補助事業などの受入支援）、③リーディング事業（人材育成のための研修や実地体験の実施と支援）、④アウトプット事業（農産物やサービスの販売等の支援）を4つの柱として取り組んでいきたいと考えています。

また、魚津市の山間の池谷地区に「交流と農体験の家 IKEDAN-CHI」を開設しました。近隣の人たちの語りや都市住民との交流の場などとして、利用していきたいと思ひます。

名称：特定非営利活動法人 パトリーズ
事務所：魚津市経田西町 10-73
理事長：野村 博



交流と農体験の家 IKEDAN-CHI

Q2 活動のきっかけをお聞かせください。

従来から中山間地域の支援に携わってきて、将来のビジョンがない、高齢化が進んでいる、リーダーが育っていないなど、地域の現状をみてきました。これまでの経験を、こうした地域の課題の解決のために何か生かすことができなかつたかと思ひていました。また、地域に入って行って自分で地域再生を実践してみたいと思ひもありました。こうした思ひを実現させるために、賛同いただいた方々と一緒に、NPO法人を設立したものです。

Q3 今後の目標をお聞かせください。

パトリーズのパトリーは「郷土」という意味で、郷土を大切に、地域を再生したいと思ひから名付けました。現在取り組んでいる地域だけではなく、いくつもの地域にこのような組織を育てていって、それぞれが連携していければ良いと思ひています。大きな組織になることより、小さいものをいくつも作って連携することが大切だと思ひています。

支援センター 相談会・講習会情報

今後開催予定の研修会等の情報をお知らせします。

第1回NPO会計税務集中講座

毎回参加者から好評の声をいただいている講座です。講座の内容は、簿記の基礎から納税事務。初めての方からこの機会に基礎をちゃんと知りたいと思っている経理経験者の方も大歓迎です。

(今年度、初心者向けは今回のみです。)

日時：①7月 3日(金) ②7月 7日(火)
③7月10日(金) ④7月14日(火)
⑤7月17日(金) **5回連続講座**

場所：富山県総合福祉会館(サンシップ)

参加費：2000円(資料代)

定員に若干の余裕がありますので、お問合せ下さい。

第2回NPO法人会計税務事務相談会

NPO法人の会計税務についての個別相談会です。

日時：7月14日(火) 13:30~16:00
(1団体の相談時間は、1時間程度です。)

場所：富山県総合福祉会館交流会議室(富山市安住町)

事前に申込が必要です。

NPO法人向け会計税務相談会の今後の予定
(富山地区) 9月11日(金)、11月13日(金)
12月11日(金)、2月10日(水)
(砺波地区) 1月中旬

是非、ご利用ください。

平成21年度NPO基礎講座

「NPOって何?何をしているの?」「NPOとボランティアの違いって何?」など、NPOの基礎を学びます。まったく、NPOを知らない、ボランティアをしたことがないという方、すでに活動をしているけどNPOの基礎を学びたいという方、ぜひご参加ください。

日時：7月25日(土) 13:30~16:00

場所：富山県総合福祉会館(サンシップとやま)6階601号室

定員：40名(先着順)

講師：第1部 老田 靖男さん(県男女参画・ボランティア課主任)

第2部 池田 信正さん(NPO法人ネットワークアシストたかおか 愛eye(あいあい)プロジェクト及び地域プロジェクトスタッフ)

高松 朱音さん(水橋ミニクラブ「アドベンチャーじょうじょう」代表)

講座終了後、1時間程度の交流会を予定しています。

第1回マネジメント研修「NPOの組織運営のポイント一人が集まる組織とするために」

NPOが事業を継続していくには、しっかりした組織運営が必要です。NPOの組織運営に必要な基本的事項、ポイントなどについて学びます。まだ定員に若干の余裕があります。多くのみなさんの参加をお願いします。

日時：7月31日(金) 13:30~16:30

場所：富山県総合福祉会館(サンシップ)7階701号室

定員：40名(先着順)(申込期限7月17日) 参加費：1,000円

講師：V・マネジメント 代表 松本修一氏(全国的にNPO支援センター等で講師として活躍中)

第2回マネジメント研修「NPOのためのリスクマネジメント(仮称)」

NPOにもリスクはつきもの。NPOにおける危機管理について学びます。(現段階では詳細は未確定。)

日時：9月29日(火) 13:30~16:30

場所：富山県総合福祉会館(サンシップ)

定員、参加費、申込期限等は未定。

講師：NPOリスク・マネジメント・オフィス 代表 中原美香氏

<NPOに関する講座・研修会・助成金等情報の一元化について>

県内で実施されるNPOに関する講座・研修会の情報や、NPO支援のための助成金の情報などを集約して広く周知してもらいたいとの要望にこたえ、県、市町村、社会福祉協議会及び当支援センターが実施するそれらの情報を、当支援センターのHPに掲載いたしました。ご活用ください。

お問い合わせ先

富山県民ボランティア総合支援センター

〒930-0094 富山市安住町5-21 富山県総合福祉会館内

TEL 076-432-2987 fax076-432-2988

URL <http://www.toyamav.net/>

E-Mail info@toyamav.net